



©Sammy

◎パチスロツインエンジェルBREAK

根強いファンの多い「ツインエンジェル」シリーズの最新作。

前作までのA+RTタイプから、A+ART機へと進化し、

BBの告知タイプやART演出「バトルモード」など、

既存の演出に新たな要素を加えて、ホールに参上します。

「ツインエンジェル」ファン納得の新機種といえるでしょう。

A+ART機。ART「エンジェルタイム」(純増約0.8枚/G)は2種類の演出から選択可能。
ART演出「バトルモード」やBBの告知タイプも3種類増えるなど、新機能も盛り沢山。

新システム満載で新たな魅力

本機はA+ARTタイプで、コイン単価は約2.4円(設定1)。ベースは50枚当たり約33G、ボーナス合成確立は1/179.1~1/144、ART初当たり確率は1/365~1/271、出玉率は97.7%~112.4%です。

天井は999G。ARTが確定します。

■ARTへの突入契機

ボーナス、ART非突入時のボーナス後に入るチャンスゾーン(CZ)、333Gごとに突入する周期CZ「パトルンルンチャンス」からARTを目指します。

「パトルンルンチャンス」は15G+α。筐体左のサブ液晶に、パトランプを頭に付けたイヌのキャラクター「ルンルン」が登場し、パトランプが光ればART突入となるほか、ボーナス成立でもART確定となります。

■ボーナス

ボーナスはBB(獲得枚数203枚)とMB(純増枚数56枚)、スペシャルBB(獲得枚数203枚)を搭載。BBは、ART突入期待度が約45%。MBは、同期待度約35%。スペシャルBBは、ART突入確定です。

BBは、前作「快盗天使ツインエンジェル3」でも搭載していたチャンス告知タイプの「ツンデレビッグ」や完全告知タイプの「キュンキュンビッグ」

などの4種類に加え、敵とのバトルに勝つとART確定となる「けっせんビッグ」など、新たに3種類をプラス。全7種類の告知タイプから選択して遊べます。

■ART

ART「エンジェルタイム」は、純増約0.8枚/G。1セット33G。2種類のART演出から選択する仕様になっています。

一つ目は、前作のRT「エンジェルタイム」を踏襲した「ノーマルモード」。遠、中、近距離と敵のアジトへ近づくほどチャンスで、連続演出で相手を倒せばボーナス、敵が逃亡すればART継続となる後告知タイプです。

二つ目は、今作から搭載されている「バトルモード」。ART開始時に敵キャラが選択され、ベルやレア役で敵を攻撃。敵の体力ゲージをゼロにできれば、ART継続、もしくはボーナスが確定します。

「バトルモード」中にカギを握るのが、バトルを有利に進める「特殊ステータス」。メイン液晶左下に表示している「テンションメーター」がたまることで発動する「(超)ハイテンション」(攻撃力アップ)など、バトルを有利に展開してくれる、アイテムのような扱いです。

バトル勝利後に、当該セットのG数が残っていれば突入する「いきぬきタイム」は、「特殊ステータス」の高確率ゾーンとなっています。

本機は、これまでの「ツインエンジェル」シリーズのA+RTから、A+ARTへと変更しています。

前作までは、RTを大量にストックするタイミングが少なかったため、基本的にはRT中にボーナスをかたまりで引かないと、RTが単発や数連程度で終わってしまうことが、よく見受けられました。

一方、本機では、ART中にベルやレア役を数多く引くことで、1回のARTを延命させることができるという要素が新たに加わり、ボーナスを引かなくてもセット数が続く可能性もあります。ツインファンが多いホールは、導入を検討してもよいのではないでしょうか。

PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ たつなり)

株式会社アテイン 代表取締役

関東老舗ホールで店長として新規・リニューアル含めて6店舗を経験。その後経営コンサルタントとして独立して10年。業界歴は27年以上。現在は、経営コンサルタントのほかにも、TV出演、コラム執筆、セミナー、集客企画などマルチな活動を行う。TwitterなどのSNSやニコ生などのウェブを使った動画配信による情報発信も(詳しくはitoyanagi.net参照)。